

① 人材 業界環境

- 人手不足継続 (有効求人倍率 1.00倍) → 旺盛
- 改正労働契約法、労働者派遣法 (2018年問題)
 - ポイント・労働者保護... 5年無期転換、有期派遣3年
 - J-アラブ23強化... 派遣事業許可制に
 - 業界の再編が不可欠
- 働き方改革法案... 対応せよ
- 製造業の景況感高水準だが悪化傾向、ただし設備投資に関しては積極維持
- (・スマートフォン関連、下期に増見込み)

② 人材 2018年度末(着地)に向け

着地残、表 or 730?

ニーズ対応、730のニーズは引き続き旺盛

- 採用強化 → 約2000人(今年後半)
- 採用組織・体制強化 + 施策強化
- 定着率改善... 管理体制強化 + 育成・研修強化
- (※実際は12の先着採用 → 事前研修にあり)
- 退職率増加傾向、7.3% → 4.5%

人材育成強化 育成投資、"集まる"TOP 例: PEC

- 現在値は211子、育成投資は積極維持
- (効果で211子、定着率改善、1-2増等)
- 役員が成長でき、自身のポストも増え体制

会員の魅力up

③ 不動産 業界環境

- 主要都市の地価は引き続き緩やかに上昇 (東京圏の一部は、上昇幅拡大)
- 空室率の低下等、状況は好調
- 訪日観光客に好、消費・宿泊需要が旺盛
- 利便性高いエリアでのニーズ需要堅調
- 物件・店舗、ホテル・マンションの投資が堅調
- (※出典: 国土交通省報道発表資料)
- ピークはいつか? 2019 or 2020?

④ 不動産 2018年度末(着地)に向け

着地残、表 or 730?

テナント・テナントの残計画(残在庫)を確実に遂行

(1-710在庫(計画内) 約250億 利40億
うち、契約済 約140億 利24億)

ストック強化 - 1118-20-強化 (+ 賃貸、ユニットハウス)

昨年7-710 507P - 現状 325P - 目標 700P

・ 37-710強化
1118-20に加え、賃貸等も強化、ストック増やす

武蔵野の再集?

⑤ 情報通信 業界環境と2018年度末に向け

- ITサービス市場は、飽和状態
- 淘汰、再編が続いている

ITショップ

ドメイン戦略と先行投資

優良店舗網構築にあり

211子とキャリアを押しこめる

他社は淘汰 (自社も不良はスラップ)

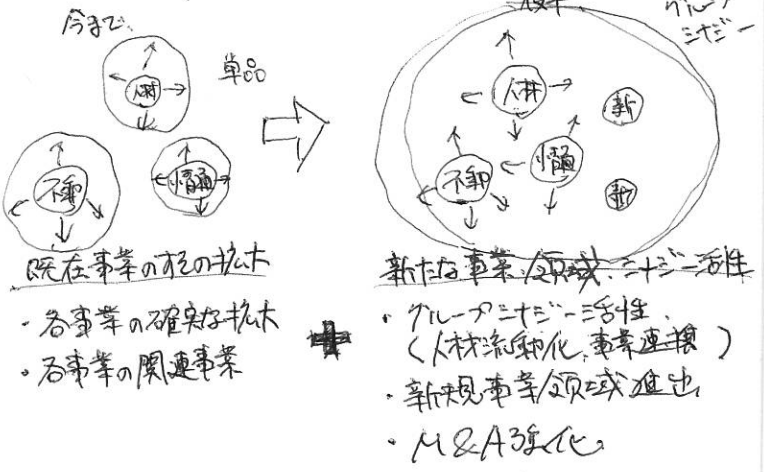
信頼関係は、店舗委託の誘引あり (EIT)

新商材・事業開拓

- 法人向けサービス事業強化
- 省エネ商材
- 従来のLED + 新電力など
- コルベター強化
- ウエブサーバー等

積極

⑥ 全体 中計 後半に向け



⑦ ITセクタ

三井住友カード

オープン

東京大学との共同研究開始

Appendix

⑧ 人材 人材育成プロセス

⑨ 不動産 高領域

⑩ 人材 高領域

⑪ 不動産 フロア

⑫ 不動産 ストック

⑬ 人材 情報戦略

⑭ 不動産 領域進出